

# 橋本みかかです

## 福祉の仕事は 人間を大切にするんです

厚別で生まれ育ち社会福祉の仕事をしてきました

北海道も札幌も、  
医療・くらしの不安いっぱい

ただでさえ暮らしが大変なのに、消費税増税されたら  
やっていけない、国民健康保険料が高すぎる…札幌も、  
北海道も、医療・くらしへの不安がいっぱい聞かれます。  
人間を大切に政治、厚別(定数2)に国保料引き下げ、  
介護負担軽減求める議席が必要です。

心配の声に応えたい  
それが私の信条です

厚別区では、学校統廃合計画が進められ、住民の声を  
聞き、村上ひとし市議と連携し、要望してきました。す  
でに決定された地域でも児童会館は残してとの声を届け、  
当面継続することになりました。区民の心配の声を届け  
ます。

一致するみんなの  
声を束ねたい！  
そのために道政に!!

こんにちは



橋本美香

検索

### プロフィール

- 1970年 厚別区青葉町生まれ
- 1989年 札幌東商業高校卒業
- 2001年 社会福祉法人北海道友愛福祉会入職
- 2013年 勤労者在宅医療福祉協会入職
- 2015年 統一地方選挙・道議選挙立候補
- 現在 日本共産党厚別区道政相談室長
- 趣味 民謡(全国大会優勝)、家庭菜園
- 家族 3女、オカメインコ、猫

### 橋本みかさんに想いを託します

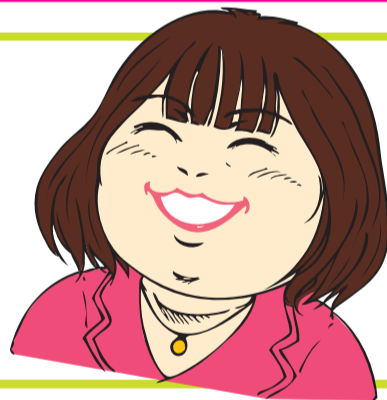
昨年の胆振東部地震で、北海道の電力システムの脆弱さと泊原発の危険性を改めて実感しました。今こそ、この問題に真剣に取り組んでくれる方が必要です。

同じ母親であり、尊敬する友人として、私は橋本美香さんに想いを託します。

福島から原発事故避難移住 穴戸隆子

### 日本共産党に入り情熱をもやしています

職場の悩みで、村上ひとし市議の事務所に相談。親身な対応で解決。今度は、私が困った人たちの声に応える番だと、13年に日本共産党に入党し、15年の厚別区道議選の出馬要請に応じて立候補。その後、党厚別区委員長として奮闘。



### 住民の暮らしになくてはならない、JRの維持と改善を

住民の足を守るJR路線を守る国と自治体の役割をJR上野幌駅のバリアフリー化、ホームに屋根を千歳線高架橋の改修で住民の安全確保を。



### 弱い立場の方の暮らしを守りたい

福祉の職場で働いて、利用者や家族、職員それぞれの尊厳が守られ、安心をつくりだす仕事なのに、不安を抱える方が多いことを実感。実態と声を届け、政治を変え、子どもからお年寄りまで、弱い立場の方の暮らしを守りたい。



### 少人数学級は世界の流れ 未来ある子どもたちを大切に

少人数学級を推進し、一人ひとりの子どもに行き届く教育をめざします。子どもも、親も、先生も人間が触れ合う環境を重視する教育行政に。機械的な学校統廃合は反対です。



### 厚別区の女性道議誕生で 政治にママの目線を、女性の声を

学校統廃合問題も、子どもたちをとりまく状況も行政の側の都合がまかり通り、そのしわ寄せは子どもたちに。女性道議会議員は、わずか13%(13名)しかいません。政治にママの目線、女性の声を届けます。



### 年金者非正規が8割 低所得者が入る医療保険なのに高い国保料は協会けんぽ並に引き下げを

保険料が一番高いのが国保です。知事会、市長会、地方6団体も他の保険との格差をなくすよう国に求めています。地方自治と住民福祉の立場で保険料を協会けんぽ並に引き下げを求めます。



## 安倍改憲、消費税10%NOの声あげる道議会を

市民+野党  
共闘に力をつくす

厚別区民報

2019年1・2月号外

発行元/日本共産党札幌白石・厚別地区委員会 札幌市白石区中央1条6丁目8-10 ☎011-376-5680 FAX 011-376-5681  
●日本共産党白石厚別地区委員会は、橋本美香道政相談室長の経歴・政策を発表しましたので紹介します。